

令和3年度オンラインプログラム(夏コース) 報告書

外国語学部 東アジア学科 名前:吉浦 早咲

派遣先	韓国
派遣校・コース名	大田大学校韓国語教育センター 初級コース
派遣期間	令和3年 8月9日～8月31日

1. オンラインプログラム(夏コース)を申し込んだ動機について

新型コロナウイルスの影響で留学が難しい中、オンライン授業だけでも体験できる良い機会だと思い申し込みました。韓国人の先生が実際に授業を教えてくださいることによって、発音や語学力が身に付きやすいかと思います。私は大学生から東アジア学科で韓国語を学び、2年生で韓国コースを考えているので、今後の授業についていくためにもこの夏休みにしっかりと基礎を学んでおきたいと思ったからです。まだ明確ではないけれど4年後、韓国の語学学校に行くことを考えて、それを目標にしながらオンラインプログラムを受講し、夏休みを意味のあるものにしたいと思いました。

2. オンラインの授業について

○参加したコース(レベル):

8月9日～13日:中級コース、8月16日～31日:初級コース

○コースの内容(授業内容、良かった点、悪かった点、反省点、感想など):

最初の1週間は中級コースでの授業だったため周りとの差があることを実感しました。そのため、私だけは特別メニューで先生から出された基本の動詞、形容詞の過去・現在・未来形を書けるようになる練習をしました。書き換える方法も先生が個別で分かりやすく教えてくださいましたので理解できました。例外や決まり事もいくつかあるので発音を繰り返して覚えていきました。

初級コースでの最初の授業は平音と激音・濃音の発音の違いを聞き分ける問題を解きました。よく聞いていないと違いが分からず、難しいと感じました。

1. 韓国語は直前の名詞の語末にパッチムがあるかないかで副助詞の文字を使い分ける必要があります。また、「連音」といってパッチムのあとに母音で始まる文字が続く場合、パッチムの子音は次の母音と一緒に発音されます。
2. 韓国では家族関係の呼び方がいくつかあり、区別する必要があります。男性の場合、年下の女性から言えば「オッパ」だが、男性からすると「ヒョン」と呼びます。女性の場合、年下の男性から言えば「ヌナ」だが、女性からすると「オンニ」と呼びます。
3. 地名、場所、位置などの単語が多くあるので書いたり、発音して覚えていきました。
4. 数字の呼び方も2種類あり、使い分ける必要があります。時間では「～時」のときと「～分」では違いがあります。数字は特にややこしいので繰り返し練習します。
それぞれの先生が初級レベルの課題を与えてくれたり、一人ずつ当てて、教科書の文を読んで発音、会話練習では他の学生と交互に読み合ったので楽しく授業を受けることができました。

○文化授業及び学生交流に対する感想:

文化授業について

- ・韓国には「ポンナル」といって夏の暑さを乗り越えるためにサムゲタンを食べる風習があります。(日本でいう土用の丑の日)サムゲタンは韓国の代表的な鶏肉料理のひとつで夏バテなどに良いとされています。そこで韓国の料理研究家ペク・ジョンウォン先生が出している料理動画を見ました。韓国料理は辛いものがほとんどでどれも味が濃いイメージです。
- ・韓国の伝統的衣装チマチョゴリを着て観光すると朝鮮時代の王族の宮殿の入場料が無料になります。また、特定の飲食店で10%割引される制度があります。
- ・日本でいう、かるたなどの伝統的な遊びは韓国では体を使ったものが多いと感じました。2人より大勢で行う特徴があります。
- ・韓国発の宇宙 SF「スペース・スウィーパーズ」という映画を見ました。セリフの中で時々分かる単語がいくつかありましたが、まだスムーズに読めるレベルではないことを実感しました。

韓国の文化について新たに知ることができました。日本と全く文化が違うので実際に体験して、もっと興味を持つことができました。特に印象に残ったものは韓国料理で、私も何度か食べたことがあります。想像以上に辛く、衝撃を受けた思い出があります。

学生交流(クラスメイトや現地学生との交流)の感想

最初の時間は自己紹介で、このオンラインプログラムに参加したきっかけなどを伝えました。毎時間ごとにテーマが違うのでそれに合った会話をいくつかのグループに分けて話していきました。学生交流を何度か行うたびに同じグループの人たちと馴染めたので楽しく参加することができました。韓国と日本では文化が大きく異なるので実際に韓国人の方から韓国について詳しく聞くことができ、とても面白かったです。韓国人の方も日本のドラマや映画・食べ物などを知っていたので、韓国でも自分たちの国のことに興味をもっていることを嬉しく感じました。ほとんど日本語での会話で、知っている単語でしか話せませんでした。今回会話した韓国人の学生さんが日本語をスラスラと話していたように、私も韓国の方と会話ができる程度までを目指したいです。

3. プログラムに参加して、学んだこと、自分が得たもの、参加前の自分とどう変わったか等

基本的な文法や例文が分かりやすくテキストに書かれていたので予習や授業を受けながら身に付けられました。また、過去・現在・未来への書き換え方も先生方が丁寧に教えてくださったおかげで秋学期の授業が始まる前に一足早く理解できました。文化授業は今までに知らなかった韓国の文化を新たに発見でき、日本とは違う良さを見つけられました。韓国人の学生さんから韓国について話を聞いたことで現地に行って文化に触れたいと思ったし、語学を学びに行くために勉強を頑張る意欲が高まりました。

4. プログラム全体に対する感想、反省

楽しく授業を受けることができたので、良い経験になりました。自分の語学レベルを知れるきっかけにもなったと思います。中級コースの授業では私が一緒に受けられる程度ではなく、先生が個別に課題を与えてくださったので無駄に時間を過ごすことはありませんでした。初級コースの授業では授業以外のちょっとした会話でも韓国語を取り入れたり、テキストだけでなく「よく使う例文集」

としてまとめてくださったので新たに単語や文法が自然と頭に入りました。もっと韓国語が上達してきた頃にまたこのオンラインプログラムに参加できたらと思います。反省としては時々時間通りにZOOMに入れていなかったことがあったので早くから接続して前もって準備するようにしたいです。

※次年度の参加者の参考のために以下のことを教えてください。

5. 体調管理および生活リズムの作り方やその他アドバイスがあれば教えてください。

約3週間ほどで平日は毎日授業がある中、私は部活もやっているので一日ハードな日もありました。それでもテキストの予習は欠かさず取り組んだので、先生に一人ずつ当てられた時もすぐに答えることができました。学生交流は次回のテーマを言われるのでそれまでにそのテーマに沿ったものを考えておいたほうが、一時間会話が途切れることなく進められると思います。

